

# 飽海出張所つうしん

**がんばろう！東北**

第22号  
平成24年6月5日  
発行：酒田河川国道事務所  
飽海出張所  
連絡先：〒999-6811  
酒田市柏谷沢字内山40-1  
Tel 0234-57-2077

飽海出張所は、庄内大橋付近から白糸の滝までの最上川18.1kmと  
相沢川1.46km及び立谷沢川0.5kmと、さみだれ大堰の管理をしています。

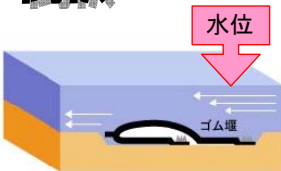
## さみだれ大堰 起立



5月18日よりさみだれ大堰を起立  
しています。川の水が少なくなる時期  
でも、堰上流の2カ所の取水施設から、  
農業用水として最上川の水を取り込め  
るよう、堰を立て水位を高くしていま  
す。田んぼに水が必要な9月中旬頃ま  
で起立します。

\* 出水時には流れをさまたげないよう、  
堰をたおします。

倒伏

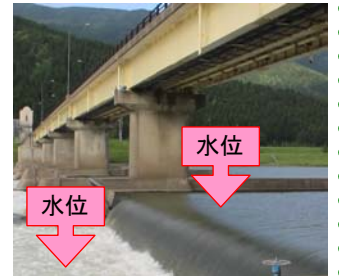


起立



### 堰のしくみ

さみだれ大堰はゴム製で、袋の形を  
しています。その中に空気を出し入れし  
堰を立てせたり倒したりしています。



### スタート 立川小学校前



## 最上川200kmを歩く



### フィッシュキャリー

窓越しに魚の観察



### 沢新田樋門

樋門の役割を学ぶ。



最上川の河口から、リレー形式でバトンをつ  
ないで上流を目指す、山形新聞主催のイベント  
「最上川200kmを歩く」が開かれました。  
第2週目となる5月19日は庄内町立立川小学  
校の4・6年生のみなさんが、庄内橋から立谷  
沢川合流点までの川沿いを歩きながら、自分の  
住んでる地域と最上川の結び  
つきを学びました。

何色に  
なるかな？

### カートリレイ

川と風のかかわりや、  
風力発電について学ぶ。



山形県の魚について学ぶ



バックテストを  
使っての川の  
水質検査。

川の水を採取し何色になるかで、  
水質状態がわかります。



### さみだれ大堰



# フィッシュギャラリー情報

さみだれ大堰は、無料で施設見学ができます。堰の魚道を泳ぐ最上川の魚を窓越しに観察できるフィッシュギャラリーでは、季節によってさまざまな種類の魚を見ることができます。

第30号  
平成24年6月5日  
発行  
酒田河川国道事務所  
鮎海出張所

## さみだれ大堰起立

堰を起立すると、川が堰でふさがれた状態になり、上下流を行き来する魚は川の両岸にある魚道を通ります。魚道の壁に窓を設置したフィッシュギャラリーでは堰を起立している9月中旬まで、泳いでいる魚の姿を見る絶好の期間です。

観察窓 魚道



フィッシュギャラリー

\* 晴れの日が続くと、水が澄み、よく魚が見えます



## 観察した魚

H24.5.28 撮影  
透視度：50cm

魚：メナダ  
大きさ：60cmくらい

H24.5.28 撮影  
透視度：50cm

魚：アユ（幼魚）  
大きさ：5～8cm

5月23日頃より稚アユが群れで川を上っていく姿を観察しています

～透視度～  
水の透きとおる度合い  
数値が高いほど透きとおっており  
数値が低いほど濁っている

H24.5.24 撮影  
透視度：35cm  
魚：カワヤツメ  
大きさ：60cm

## パネル展示「サクラマス的一生」

フィッシュギャラリー1階では、山形県の魚であるサクラマスのパネル展示を行っています。川で生まれ、海へと下り、再び川に戻るものを「サクラマス」一生を川で過ごすものを「ヤマメ」といいます。孵化する様子から成長過程などの貴重な写真を、この機会に是非ご覧下さい。



サクラマスの剥製



見学の様子

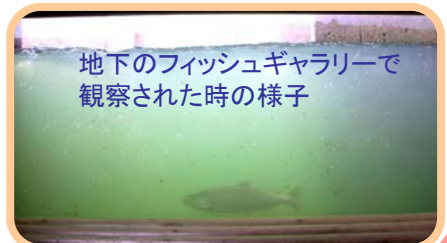
### 山形県の魚として選ばれた理由

清流や日本海の荒波など山形県の自然をイメージさせる魚として県民投票により決定。

卵や稚魚の標本



地下のフィッシュギャラリーで観察された時の様子



### 「フィッシュギャラリー」アクセス

開館時間 午前9：00～午後4：30

入館料 無料

休館日 なし  
(10月～4月：土・日・祝日休館)

駐車場 10台・大型可

団体観の見学等の予約・お問合せは  
TEL 0234-57-2077



国土交通省 東北地方整備局  
酒田河川国道事務所 鮎海出張所  
『フィッシュギャラリー』

山形県酒田市柏谷沢字内山40-1

さみだれ大堰

検索

